



# アジアNo.1スーパー リージョナル リテイラーとして、これからも 「お客さま第一」の姿勢を貫き、 革新への挑戦を続けてまいります。

取締役 代表執行役社長 **岡田元也**



株主・投資家の皆さまにおかれましては、平素よりご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、純粋持株会社に移行した2008年以降、グループ各事業・企業が有機的に結びつき高い総合力を発揮する企業への進化を目指したグループ構造改革を推進しています。

当中間期は、スーパーマーケット(SM)事業において本年3月、株式会社マルエツ、株式会社カスミ、マックスバリュ関東株式会社の3社による国内No.1のSM企業「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社」を発足。ドラッグ・ファーマシー事業においては本年9月、ウエルシアホールディングス株式会社と株式会社CFSコーポレーションが経営統合し、国内No.1のドラッグストアチェーンが誕生しました。国際事業においては、グループ共通戦略「アジアシフト」のもと、成長著しいASEAN諸国や中国での事業展開を加速させています。本年5月、ASEANで最大の人口を有するインドネシアにショッピングセンター1号店を開業したほか、ベトナムにおいて地元の有力SM企業2社と資本・業務提携を行うなど、海外における事業基盤強化を着実に進めています。

また、お客さまの多様なニーズやライフスタイル、業種業態の枠を越えた競争に対応すべく、総合スーパー(GMS)事業やSM事業において、商品や品揃え、サービス機能等の専門性を深めた

新しい業態開発を進めています。GMS事業では、深い品揃えやサービスを提供する専門ユニット群から成るライフスタイル提案型の「イオンスタイル」や、ご高齢のお客さま向けの専門ユニット群で構成された「GGストア」などの新業態を展開。SM事業においては、“食”を楽しむための商品やサービス、情報を豊富にご提供する“食”の総合業態「フードスタイルストア」の展開を進めています。

このような絶えざる革新により、GMS事業、SM事業、ドラッグ・ファーマシー事業、ディベロッパー事業、総合金融事業など、グループ各事業・企業が業界・地域でNo.1水準へと成長。そうした競争力のある企業・事業が有機的に結合し高いシナジーを創出する総合グループへと進化しつつあります。

この結果、当中間期の連結業績は、営業収益4兆748億円(対前年同期比118.7%)、営業利益722億円(同166.6%)と大幅な増収増益を達成することができました。

当社は、このような絶えざる革新による持続的な成長を実現すべく、13カ国、44万人を超える従業員が有する多様なスキルや能力、価値観を活かして新しい価値を創造する「ダイバーシティ経営」を重要な柱と位置づけています。女性の活躍という点では、「日本一女性が働きやすく、活躍できる会社」を目指し、

当中間期においてグループ事業所内保育施設や総合学童保育を開校。グループ一丸となって取り組む「子育てと仕事の両立」支援に向けた諸施策は外部からも高く評価され、経済産業省主催の「平成26年度 ダイバーシティ経営企業100選」や、NPO法人J-Win主催の「2015 J-Winダイバーシティ・アワード」の「ベーシックアチーブメント大賞」に選定いただきました。

加えて、当社は「持続可能な社会の実現」に向けて、さまざまな環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。ネパール地震やミャンマー洪水に際し、4月に公益財団法人に認定されたイオンワンパーセントクラブを通じて、被災された方々や地域の復興に向けた支援金の拠出・募金活動を実施しました。1991年よりお客さまとともに取り組んできた植樹活動では、3カ年計画の「カンボジア プノンペン植樹」を開始しました。東日本大震災の復興支援として、労使一体で取り組む「イオン心をつなぐプロジェクト」によるボランティア活動や植樹活動を継続。加えて、被災した子どもたちの未来を支援する基金への寄付など、地域に根ざしたさまざまな活動を推進しています。

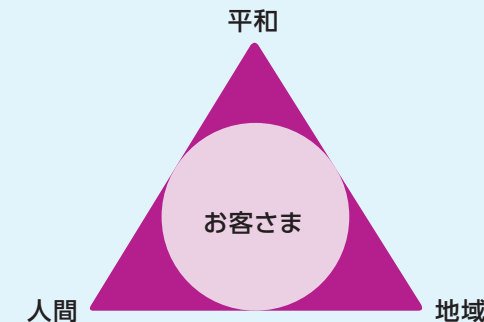
当社はこれからも、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という不変の基本理念のもと、「持続可能な社会の実現」と「グループの持続的な成長」を両立し、絶えず革新し続ける企業集団として一層の企業価値向上を図ってまいります。今後も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2015年度中間期の連結業績

		対前年同期比
営業収益	4兆748億円	118.7%
営業利益	722億円	166.6%

## イオンの基本理念

お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。



イオン(AEON)とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。私たちの理念の中心は「お客さま」:イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です。

「平和」:イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」:イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」:イオンは、地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。

イオンは基本理念のもと、**絶えず革新し続ける企業集団**として、「**お客さま第一**」を実践してまいります。



# “食”を基軸とした戦略的新業態 「フードスタイルストア」をオープン

イオンは、総合スーパー(GMS)事業やスーパーマーケット(SM)事業において、多様化するお客さまのニーズやライフスタイルに対応すべく、商品や品揃え、サービス機能等の専門性を深めた新業態の開発を進めています。

SM事業においては、(株)ダイエーが“食”を楽しむための商品やサービス、情報を豊富にご提供する“食”の総合業態「フードスタイルストア」を開発、2015年6月「ダイエー赤羽店(東京都)」、同年8月「ダイエー神戸三宮店(兵庫県)」をオープンしました。



新業態「フードスタイルストア」をオープン!!

## 国内No.1の「総合食品小売業」を目指し、さらなる成長を実現します。



(株)ダイエー代表取締役社長  
近澤 靖英

フードスタイルストアは、(株)ダイエーが、国内No.1の「総合食品小売業」として持続的な成長を実現するために開発した従来のSMの延長線にはない、全く新しい“食”の総合業態です。(株)ダイエーが長年培ってきた商品開発や調達、食品加工、売場づくり等のノウハウと、イオンのグループ力を結集。“食”を基軸に付加価値を高め、都市部のお客さまの購買行動やライフスタイルに対応して

進化し続ける都市型戦略業態として革新を図っています。

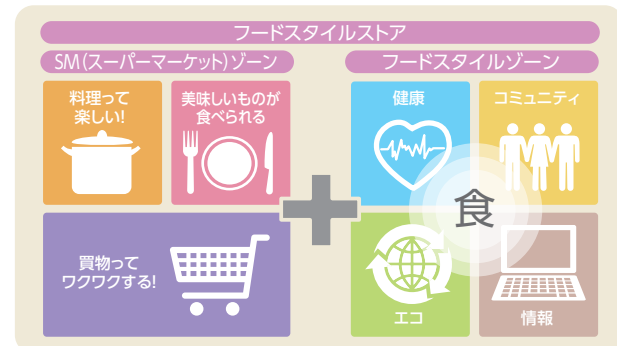
生鮮や惣菜などを中心に、販売方法などに新たな提案を盛り

込んだ「SMゾーン」と、“食”を切り口としたさまざまな取り組みを展開する「フードスタイルゾーン」で構成されています。

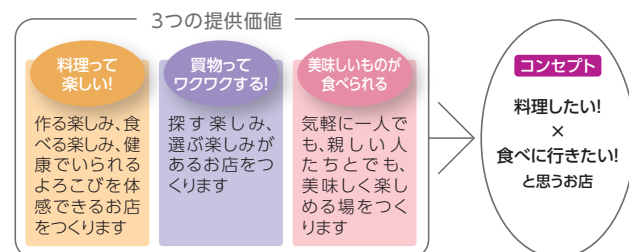
「SMゾーン」では、鮮度がよく、豊富な品揃えやメニュー・レシピの提供で「料理したい!」「食べに行きたい!」と思う店舗づくりを目指しています。

さらに、「フードスタイルゾーン」では、健康・エコ・情報・コミュニティをキーワードとした、“食”を楽しむためのより専門的な情報や商品をご提供しています。

### フードスタイルストアの構成要素



### フードスタイルストアが提供する価値



## AEON FOOD STYLE



料理って楽しい!

ダイエーオリジナル国産黒毛和牛「さつま姫牛」や、ミニトマトをお好みの量でご購入いただける「トマトバイキング」などこだわりの生鮮の逸品を展開



美味しいものが食べられる



「さつま姫牛」をはじめ、売場の精肉を使用した「弁当」「グリル」「フライ」を目前で調理する“ライブキッチン”

コーヒー、ドーナツ、ピザ、ポップコーン、フレンチトーストなど、すぐにお楽しみいただける“cafe de D”



買物ってワクワクする!



本場欧州産を中心にナチュラルチーズを取り揃え、生ハム・サラミなどを合わせて展開する“Cheese Life”

### フードスタイルストアが提供する新しい価値



健康

健康生活をサポートする商品や、セルフ健康測定を設置し、心身ともに健康な日々の生活をご提案



コミュニティ

ワインセミナーや食育の講習会など“食”“健康”に関する「体験」を通してお客さまどうしの交流、つながりをサポート



エコ

スーパーフードやアレルギーフリーなど植物由来の食品、化粧品を集約した“ボタニカルショップ”



情報

栄養士などがおすすめの食材を使用して、メニューの実演と調理提案をするキッチンサポート“dai-docoro”



# 人材の多様性を強みとする「ダイバーシティ経営」を推進

性別や年齢、国籍、価値観などの個々の多様性を受け入れ、活かすことで新たな価値創造を図っています。日本・中国・ASEANの3本社体制を基盤とし、さまざまな業種・業態の企業から成るイオンでは、44万人を超える従業員の多様な価値観や考えを活かし、お客さまに新たな価値を創造し続ける「ダイバーシティ経営」の実現に向けた取り組みを加速させています。

## ビジョン・推進体制



### キーワードは「ダイ満足」

イオンは「日本一女性が働きやすく、活躍できる会社」を目指し、「ダイ満足」をキーワードに、グループ一丸となって「ダイバーシティ経営」を推進しています。

**ダイバーシティがうみだす  
「従業員・家族」「お客さま」「会社」の満足**

### 「日本一女性が働きやすく、活躍できる会社」を目指して

イオンは、「ダイバーシティ経営」に関する目標数値として2020年女性管理職比率50%を設定し、その実現に向けて2013年、ダイバーシティ推進室を設置。グループ65社には、「ダイバーシティ推進責任者」「女性が活躍できる会社リーダー」「女性が働きやすい会社リーダー」を配置。各社毎に現状分析、課題設定を行い、解決に向けて各社で考え実行に移しています。

職場環境においても、企業内で保育園を開園するなど女性が働きやすい企業づくりの具現化を着実に進めています。

## 3つのダイ満足

グループ全体では、「ダイバーシティ経営」の実現に向けて、各社の取り組みの共有やネットワークの構築、グループ共通の課題解決に向けた学びの場づくりとして「3つのダイ満足」を推進しています。

### 1 ダイ満足サミット

年に4回、グループ各社のダイバーシティ推進責任者とリーダーが参加。情報共有、新しい知識のインプット、分科会の開催などを実施し、ダイバーシティの推進に向けた意識を高めています。



「ダイ満足サミット」キックオフ

### 2 ダイ満足カレッジ

若年女性の退職抑制を目的とする「キャリアデザインコース」、管理職一歩手前女性のキャリア意識向上に向けた「キャリアアップコース」、現管理職の意識改革を目指す「マネジメントコース」を開講しています。



自分のキャリアを描き、仲間と共有

### 3 ダイ満足アワード

グループ内のダイバーシティ推進企業を表彰する「ダイ満足アワード」を設け、各社におけるダイバーシティ推進をいっそう加速させています。



「ダイ満足アワード」表彰式

## 具現化に向けた取り組み

### グループ事業所内保育施設 「イオンゆめみらい保育園」開園

グループ事業所内保育施設「イオンゆめみらい保育園」を2014年12月「イオンモール幕張新都心」、2015年8月には、「イオンモール沖縄ライカム」に開園。子育てをしながら働く従業員はもちろん、地域の方々にもご利用いただける保育園として、子育てと仕事の両立、待機児童解消の一助となるべく展開していきます。



### 子育てと仕事が両立できる会社へ

グループ各社が、「次世代育成支援対策推進法」に基づき策定した「一般事業主行動計画」を推進。従業員が子育てと仕事を両立できるよう、残業時間の削減、男性も含めた育児休業取得の推進、年次有給休暇の取得推進などに取り組んでいます。2015年8月末現在、行動計画の達成など一定の基準を満たした企業として、13社が「くるみんマーク」を取得しています。

また、子どもが親の職場を見学する「子ども参観日」の開催など、働くことへの親子の相互理解を深める取り組みも推進しています。



### 総合学童保育 「イオン放課後教室」開校

2015年4月、総合学童保育「イオン放課後教室」を「イオンマリノピア店別館」「ダイエー成増店」に開校しました。体育・知育・徳育・食育が学べる総合学童保育である当教室は、保護者の方々の送り迎えやお子さまの通学に便利な駅前に立地。地域のお客さまをはじめイオンで働く方々が安心して子育てと仕事の両立ができるよう支援しています。

## イオン放課後教室



### 小売業初!イオン(株)と(株)ダイエーが「イクボス企業同盟」に加盟

2015年6月、イオン(株)と(株)ダイエーが、小売業として初めて、NPO法人ファザーリング・ジャパンの主宰する「イクボス企業同盟」に加盟しました。

本同盟では、職場でともに働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援。組織の成果をあげながら、自らも仕事と私生活を楽しむことができるという理想の上で「イクボス」を育てるための管理職の意識改革を推進し、ワークライフバランスのとれた働きやすい企業に進化することを目指しています。

## 取り組みに対する評価

### 「2015 J-Winダイバーシティ・アワード」「平成26年度 ダイバーシティ経営企業100選」に選定

2015年3月、NPO法人J-Win\*が主催する「2015 J-Winダイバーシティ・アワード」において、「ベーシックアチーブメント大賞」を受賞。さらに、経済産業省主催の「平成26年度 ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。

両受賞は、「日本一女性が働きやすく、活躍できる会社 日本一女性が働きたい会社」を目指した取り組みの数々や、外国籍従業員の定着化など、グループ一体となったダイバーシティ推進に向けた人材活用の取り組みの数々が評価されたものです。



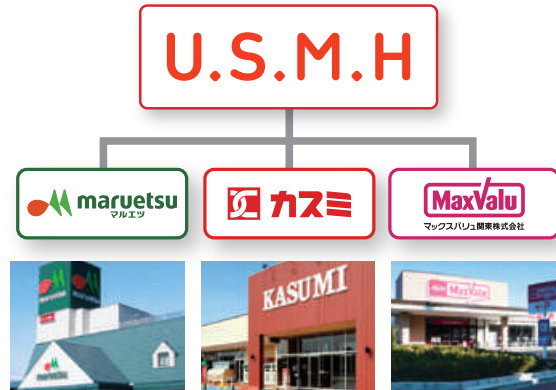
\*特定非営利活動法人ジャパン・ウイメンズ・イノベティブ・ネットワーク



## グループトピックス

### 国内No. 1のSM企業 「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株) (U.S.M.H)」を発足

2015年3月、(株)マルエツ、(株)カスミ、マックスバリュ関東(株)の3社による共同持株会社「ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)(U.S.M.H)」を発足しました。3社の売上高は合計6,000億円を超え、国内No. 1のSM企業となります。



### 国内No. 1のドラッグストアチェーン 「ウエルシアホールディングス(株)」が誕生

ウエルシアホールディングス(株)は、2015年3月、タキヤ(株)、シミズ薬品(株)を、9月には(株)CFSコーポレーションを完全子会社化しました。この経営統合により売上高5,000億円超、店舗数1,458店舗を誇る国内No. 1のドラッグストアチェーンとなります。

#### 店舗数

ウエルシアホールディングス株式会社	1,458
ウエルシア薬局株式会社	1,010
CFSコーポレーション	310
TAKIYA Drug Store	81
⑤ドラッグストアチェーン ダイソー	57



### ベトナムのSM企業2社と 資本・業務提携

イオン(株)は、ベトナムでSM事業を展開するFIVIMART社、CITIMART社の2社と資本・業務提携しました。経済成長著しいベトナムにおいて、スピードある事業展開を実現するため、地場のニーズや商品調達ノウハウを学ぶ一方、両社に対し、日本で開発したイオンのブランド「トップバリュ」の商品展開や、品質管理、物流、ITなどSM事業に関するノウハウを提供しています。また、「トップバリュ」の開発などにも共同で取り組んでいます。



FIVIMART社  
首都ハノイ最大の  
SM企業  
21店舗を展開



CITIMART社  
南部最大規模のSM企業  
ホーチミンを中心に30店舗を展開

### インドネシアに1号店 「イオンモールBSD CITY」誕生

2015年5月、インドネシアの首都ジャカルタ南西部に「イオンモールBSD CITY」が誕生しました。総合スーパー「イオンBSD CITYストア」を核に、約280店舗の多彩な専門店が出店。中間所得層の消費拡大にともない多様化する地域のお客さまのニーズにお応えし、ワンストップショッピングの利便性を提供するとともに、新たなライフスタイルを提案していきます。



イオンモールBSD CITY

### 社会貢献・ 環境保全

### 「第23回世界スカウトジャンボリー」の開催を支援

2015年7月、山口県で開催された世界スカウト機構主催の国際キャンプ大会「第23回世界スカウトジャンボリー」において、「平和」「環境」「開発」をテーマに活動、交流する同大会の趣旨に賛同し、イオンは開催を支援。国際フェアトレード認証コットンを使用した公式ネックチーフの開発・提供や、フェアトレードや平和について学べるワークショップ等をサポートしました。また、全国47都道府県のグループ店舗をリレー形式でつなぎ、ボーイスカウト活動の体験や折り鶴づくりをする「全国ORIZURUキャラバン」を展開。約9万羽の「平和」を願う折り鶴は広島平和記念式典にて奉納されました。



### ネパール地震からの復興に向けた 募金を贈呈

2015年4月に発生したネパール地震の被災者支援として、(公財)イオンワンパーセントクラブが、1,000万円の緊急復興支援金を拠出。さらに、グループ店舗・事業所など約9,600カ所で開催した復興支援募金と同額の寄付金の合計1億874万円を在日ネパール大使館に贈呈しました。



### カンボジア最大級の野生生物保護 園で3ヵ年計画の植樹をスタート

(公財)イオン環境財団では、2015年6月、第1回「カンボジア プノンペン植樹」を実施。内戦や生活伐採により荒廃した森林を再生し、生物多様性の保全を推進するためプノンタマウ野生生物保護センターで、ボランティア730名の方々と約7,000本を植樹しました。



## 株主優待のご案内

### 長期保有株主優待制度

2015年より長期に株式をご保有いただいている株主さまを対象として優待制度を新設しました。

毎年2月末日の株主権利確定日の「株主名簿」にもとづき、当社株式を

3年以上継続して  
ご保有



1,000株以上  
ご所有

いただいている株主さまに株式数に応じた金額のイオンギフトカードを進呈いたします。

2月末日時点保有株式数	ギフトカード金額	※毎年2月末日時点で3年以上継続保有する株主さまに5月末頃発送
1,000株～1,999株	2,000円	
2,000株～2,999株	4,000円	
3,000株～4,999株	6,000円	
5,000株以上	10,000円	

※3年以上継続保有の株主さまとは、2月末日および8月末日時点の株主名簿に、同一株主番号で、7回以上連続で記載された株主さまとします。



イオン オーナーズカード

利用店舗がさらに拡大!便利にご利用いただけます。

イオン オーナーズカードは、イオン株式会社の株式を100株以上ご所有の株主さまの優待カードです。

### 主な特典 毎日のお買物がおトク! 3・4・5・7%のキャッシュバック

オーナーズカードをご提示いただき、現金、WAON(イオンの電子マネー)、イオンマークのカードによるクレジット払い、イオン商品券、イオンギフトカードでご精算いただくと、対象となるお支払金額合計に対し、持株数に応じた返金率をかけた金額を半期毎にまとめてご返金します。

※新規登録の株主さまに、株主優待権利確定の約1ヶ月後に、オーナーズカード発行のご案内をお送りしています。

※ご返金引換証は、10月中旬、4月中旬頃の年2回お送りしています。

※オーナーズカードご優待のご返金に関しては、ご返金取り扱い店舗のサービスカウンターで行っています。

銀行口座等への定期的な振込でのご返金は行っておりません。



ご利用いただける会社、利用方法の最新情報につきましては、当社ホームページに掲載しております。

<http://www.aeon.info/company/yutai/>

### 新たにご利用いただける会社・店舗のご紹介

#### ▶イオン北海道(株)ネットスーパー

イオン北海道(株)が運営するネットスーパー「ネットで楽宅便」がご利用いただけるようになりました。対象となる店舗のネットスーパーのサイト内でオーナーズカード情報をご登録いただくことでご利用いただけます。

●ご利用に関しては、下記よりご確認ください。

<https://ec.aeon-hokkaido.jp/rakutaku/>  
TEL 011-806-0063

#### ▶ダイエー

(株)ダイエーが運営するダイエー、グルメシティ、フーディアムの各店舗、およびネットスーパー、ネットショップでのご利用が特典対象になりました。

●上記店舗でのご利用については、下記よりご確認ください。

[http://www.daiei.co.jp/corporate/ir/kabu\\_yutai.html](http://www.daiei.co.jp/corporate/ir/kabu_yutai.html)  
TEL 03-6388-7272

## AEON LOUNGE

### イオンラウンジ



オーナーズカードのご提示で全国169店舗のイオンラウンジをご利用いただけます。

●イオンラウンジは会員さま共用のスペースですので、静かな環境の維持にご協力をお願いいたします。

●ご利用一組当たり最大4席までご用意できます。ご同伴の方が会員資格証を別にお持ちの場合でも、ご相席にてご利用をお願いいたします。

●日・祝祭日などご利用の方が多く日につきましては、ご利用時間を30分以内に限らせていただく場合がございます。また、1日当たりのご利用回数を制限させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●ご利用時間は10:30AM～7:00PMを標準としております(店舗により異なる場合がございます)。また、終了間際にご利用いただく際は、ご利用時間を制限させていただきますので、あらかじめご了承ください。

●18歳未満の方のみではご利用いただけません。

●サービス内容等に関しては、店舗により異なる場合がございます。各ラウンジのご案内をご確認のうえご利用いただけますようお願いいたします。

#### 【北海道】

・札幌桑園店  
・札幌寒風店  
・札幌元町店  
・札幌苗穂店  
・苫小牧店  
・名寄店  
・旭川西店  
・旭川駅前店

#### 【青森県】

・八戸田向店

#### 【秋田県】

・大曲店

#### 【岩手県】

・盛岡店  
・盛岡南店

#### 【山形県】

・三川店  
・天童店

#### 【宮城県】

・イオンタウン仙台泉大沢  
・富谷店  
・名取店  
・石巻店

#### 【新潟県】

・新潟南店  
・新潟青山店  
・新発田店

#### 【群馬県】

・高崎店  
・太田店

#### 【栃木県】

・佐野新都市店  
・小山店

#### 【茨城県】

・水戸内原店  
・下妻店  
・土浦店  
・つくば店

#### 【埼玉県】

・入間店  
・川口前川店  
・北戸田店  
・羽生店

#### 【千葉県】

・浦和美園店  
・与野店  
・レイクタウン店  
・せんげん台店  
・大井店  
・春日部店

#### 【東京都】

・柏店  
・鎌取店  
・マリニピア店  
・幕張新都心店

#### 【神奈川県】

・イオンタウンおゆみ野  
・稲毛店  
・鎌ヶ谷店  
・津田沼店

#### 【山形県】

・八千代緑が丘店  
・館山店  
・成田店

#### 【千葉県】

・ポンベルタ成田店  
・千葉ニュータウン店  
・銚子店  
・船橋店  
・木更津店

#### 【東京都】

・ダイエーいちかわ  
・コルトンプラザ店

#### 【東京都】

・南砂店  
・東雲店  
・品川シーサイド店  
・板橋店  
・ザ・ビッグ昭島店

#### 【栃木県】

・むさし村山店  
・日の出店  
・東久留米店  
・多摩平の森店

#### 【神奈川県】

・大和鶴間店  
・久里浜店  
・茅ヶ崎中央店  
・大和店  
・秦野店

#### 【埼玉県】

・川口前川店  
・北戸田店  
・羽生店

#### 【千葉県】

・浦和美園店  
・与野店  
・レイクタウン店  
・せんげん台店  
・大井店  
・春日部店

#### 【長野県】

・上田店

#### 【富山県】

・高岡南店  
・となみ店

#### 【石川県】

・かほく店  
・和歌山店  
・各務原店  
・大垣店

#### 【岐阜県】

・浜松志都呂店  
・浜松西店  
・浜松市野店  
・焼津店

#### 【静岡県】

・富士宮店  
・イオンタウン富士南  
・清水店

#### 【愛知県】

・ワンダーシティ店  
・大高店  
・ナゴヤドーム前店  
・名古屋茶屋店  
・新瑞橋店

#### 【兵庫県】

・ダイエーいちはな  
・名古屋みなと店  
・八事店  
・熱田店  
・東浦店

#### 【東京都】

・岡崎南店  
・木曾川店  
・扶桑店  
・春日井店  
・高橋店

#### 【三重県】

・四日市尾平店  
・東員店  
・桑名店

#### 【滋賀県】

・西大津店  
・草津店

#### 【京都府】

・京都五条店  
・洛南店  
・高の原店

#### 【奈良県】

・久御山店  
・京都桂川店  
・登美ヶ丘店  
・橿原店

#### 【和歌山県】

・大和郡山店  
・和歌山店

#### 【大阪府】

・大日店  
・鶴見緑地店  
・喜連瓜破駅前店  
・大阪ドームシティ店  
・堺北花田店  
・日根野店

#### 【兵庫県】

・りんくう泉南店  
・茨木店  
・新茨木店  
・東岸和田店  
・貝塚店

#### 【愛知県】

・四条畷店  
・伊丹店  
・伊丹昆陽店  
・神戸北店  
・ジェームス山店  
・姫路大津店  
・加西北条店

#### 【兵庫県】

・猪名川店  
・ダイエーいちかわ  
・伊丹昆陽店  
・神戸北店  
・ジェームス山店  
・姫路大津店  
・加西北条店

#### 【東京都】

・小野店  
・明石店  
・姫路リバーシティ店  
・鳥取北店  
・日吉津店  
・東員店  
・桑名店

#### 【滋賀県】

・西大津店  
・草津店

#### 【京都府】

・京都五条店  
・洛南店  
・高の原店

#### 【奈良県】

・久御山店  
・京都桂川店  
・登美ヶ丘店  
・橿原店  
・大和郡山店  
・和歌山店

#### 【和歌山県】

・大和郡山店  
・和歌山店

#### 【大阪府】

・大日店  
・鶴見緑地店  
・喜連瓜破駅前店  
・大阪ドームシティ店  
・堺北花田店  
・日根野店  
・りんくう泉南店  
・茨木店  
・新茨木店  
・東岸和田店  
・貝塚店  
・四条畷店  
・伊丹店  
・伊丹昆陽店  
・神戸北店  
・ジェームス山店  
・姫路大津店  
・加西北条店  
・小野店  
・明石店  
・姫路リバーシティ店  
・鳥取北店  
・日吉津店  
・東員店  
・桑名店  
・西大津店  
・草津店  
・京都五条店  
・洛南店  
・高の原店  
・広島府中店

#### 【香川県】

・高松店  
・綾川店

#### 【愛媛県】

・新居浜店  
・高知店

#### 【福岡県】

・香椎浜店  
・福岡伊都店  
・筑紫野店  
・福岡店  
・八幡東店  
・若松店  
・直方店  
・大牟田店  
・小郡店  
・福津店

#### 【佐賀県】

・佐賀大和店  
・大塔店  
・延岡店  
・宮崎店  
・都城店  
・熊本店  
・熊本店  
・鹿児島店  
・那覇店  
・南風原店  
・具志川店  
・ライカム店

#### 【大分県】

・パークプレイス大分

#### 【長崎県】

・大塔店  
・延岡店  
・宮崎店  
・都城店  
・熊本店  
・熊本店  
・鹿児島店  
・那覇店  
・南風原店  
・具志川店  
・ライカム店

#### 【宮崎県】

・大塔店  
・延岡店  
・宮崎店  
・都城店  
・熊本店  
・熊本店  
・鹿児島店  
・那覇店  
・南風原店  
・具志川店  
・ライカム店

#### 【熊本市】

・熊本市

#### 【鹿児島県】

・鹿児島店  
・那覇店  
・南風原店  
・具志川店  
・ライカム店

#### 【沖縄県】

・那覇店  
・南風原店  
・具志川店  
・ライカム店

#### 【広島県】

・広島府中店

※特に名称を表記していない場合はイオンおよびイオンスタイルの店舗となります。



## 営業概況

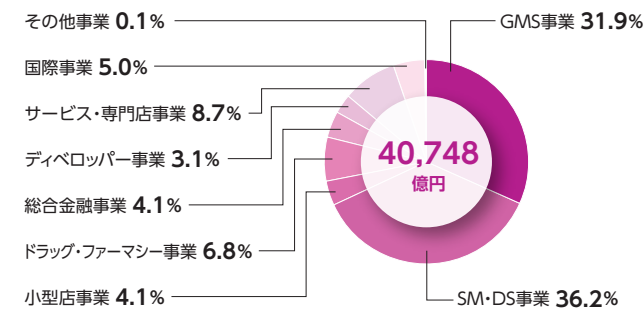
### 事業のセグメント情報 (2015.3.1~2015.8.31) (単位:百万円)

	営業収益	営業利益
GMS事業	1,370,929	△ 8,712
SM・DS事業	1,556,966	6,105
小型店事業	178,139	2,163
ドラッグ・ファーマシー事業	294,429	8,211
総合金融事業	175,291	27,289
ディベロッパー事業	132,632	20,877
サービス・専門店事業	374,715	16,400
国際事業	217,110	△ 968
その他事業	5,959	△ 1,733
調整額	△ 231,285	2,633
連結	4,074,889	72,266

#### ※各事業セグメントの主な内容

●GMS事業/総合スーパー ●SM・DS事業/スーパーマーケット、ディスカウントストア等  
●小型店事業/コンビニエンスストア、弁当惣菜専門店等 ●ドラッグ・ファーマシー事業/ドラッグストア ●総合金融事業/クレジットカード事業、フィナンシャルサービス、銀行業 ●ディベロッパー事業/ショッピングセンターの開発および賃貸 ●サービス・専門店事業/総合ファシリティマネジメントサービス業、アミューズメント、外食、ファミリーカジュアルファッション、婦人服、靴等を販売する専門店 ●国際事業/ASEAN地域・中国における小売事業 ●その他事業/Eコマース等

### セグメント別 営業収益構成



※グラフは連結調整前の単純合算数値をベースとして作成しています。

### 業績全般の概況

当中間期の連結業績は、営業収益4兆748億円(対前年同期比118.7%)、営業利益722億円(同166.6%)、経常利益728億円(同149.9%)、中間純利益21億円(同105.4%)となりました。

GMS事業は、地域カンパニー主体の経営を進めるイオンリテール(株)が現場力強化を推進。地域商品の品揃えや付加価値の高い革新的な商品開発の強化に加え、商品価値を訴求する販促企画を展開。また、深い品揃えやサービスを提供する専門ユニット群から成るライフスタイル提案型の新業態「イオンスタイル」への転換を中心に「既存店舗の活性化」に取り組みました。

SM・DS事業は、U.S.M.H(株)において共同調達による原価低減、物流・情報システム等のシナジー効果の創出を推進。また、マックスバリュ各社では、曜日市のさらなる強化、生鮮食材や夕刻のデリカ商品の充実などを進め、売上高の拡大や収益性の向上を図りました。

ドラッグ・ファーマシー事業は、ウエルシアホールディングス(株)を中心とした経営統合により事業基盤の強化を進めたほか、社会構造の変化にともない需要の高まる調剤部門の売上高が大きく伸長し、増収増益を実現しました。

総合金融事業は、クレジット事業では、ショッピング取扱高が拡大。銀行業では、店舗のデジタルサイネージなどの活用により住宅ローン取扱高が伸長。電子マネー「WAON」では、累計発行枚数5,210万枚、取扱高1兆円を突破するなど順調に拡大しました。

ディベロッパー事業は、イオンモール(株)が国内3カ所、海外2カ所のSCを開業。国内では、新規テナント導入、既存テナントの業態転換・移転等の大型活性化に加え、インバウンド対応を強化しました。

サービス・専門店事業は、イオンデイライト(株)が国内の医療関連施設や大学、ホテル等へ総合FMS(ファシリティマネジメントサービス)の提供を開始。(株)ジーフットは、機能性を重視したPB商品の好調な販売や米国発の人気ブランド「Keds」の販売強化により、大幅な増益となりました。

国際事業は、ベトナムのSM企業2社との資本・業務提携や、インドネシアへの1号店出店など、さらなる事業基盤の構築を進めました。

### 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期末 2015.8.31現在	前期末 2015.2.28現在
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	4,302,983	4,217,621
(うちたな卸資産)	(531,940)	(557,331)
固定資産	3,815,201	3,642,181
有形固定資産	2,589,281	2,467,229
無形固定資産	310,374	301,979
投資その他の資産	915,544	872,972
資産合計	8,118,184	7,859,803
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	4,394,275	4,288,130
固定負債	1,845,881	1,741,691
負債合計	6,240,156	6,029,822
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	1,089,779	1,101,792
資本金	220,007	220,007
資本剰余金	316,894	316,894
利益剰余金	596,226	609,125
自己株式	△ 43,349	△ 44,235
その他の包括利益累計額	119,085	104,513
新株予約権	2,091	1,910
少数株主持分	667,071	621,763
純資産合計	1,878,027	1,829,980
負債純資産合計	8,118,184	7,859,803

※連結貸借対照表の当中間期末は、第2四半期連結会計期間末を表します。

### 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期 2015.3.1~2015.8.31	前中間期 2014.3.1~2014.8.31
営業収益	4,074,889	3,431,551
売上高	3,608,056	3,010,059
総合金融事業における営業収益	156,945	135,930
その他の営業収益	309,887	285,562
営業原価	2,655,685	2,217,768
営業総利益	1,419,204	1,213,783
販売費及び一般管理費	1,346,937	1,170,413
営業利益	72,266	43,369
営業外収益	12,418	14,442
営業外費用	11,833	9,206
経常利益	72,852	48,606
特別利益	15,448	6,380
特別損失	15,676	10,846
税金等調整前中間純利益	72,623	44,140
法人税、住民税及び事業税	42,407	33,283
法人税等調整額	1,253	△ 5,378
少数株主利益	26,832	14,214
中間純利益	2,129	2,021

※連結損益計算書の中間期は、第2四半期連結累計期間を表します。

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当中間期 2015.3.1~2015.8.31	前中間期 2014.3.1~2014.8.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 79,202	103,396
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 254,291	△ 160,954
財務活動によるキャッシュ・フロー	203,480	63,714
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,455	△ 5,574
現金及び現金同等物の増減額	△ 127,557	582
現金及び現金同等物の期首残高	778,151	633,123
株式移転に伴う現金及び現金同等物の増加額	13,745	—
現金及び現金同等物の中間期末残高	664,339	633,705

※連結キャッシュ・フロー計算書の中間期は、第2四半期連結累計期間を表します。

## 会社情報 (証券コード:8267)

### ●会社概要 (2015年8月31日現在)

社名	イオン株式会社(AEON CO.,LTD.)
設立	1926年9月
事業内容	小売、ディベロッパー、金融、サービスおよびそれに関連する事業を営む会社の株式または持分を保有することによる当該会社の事業活動の管理
資本金	2,200億7百万円
本社	〒261-8515 千葉県美浜区中瀬1丁目5番地1

### ●取締役 (2015年8月31日現在)

取締役	横尾 博 (取締役会議長)
取締役	岡田 元也 (指名委員 報酬委員)
取締役	森 美樹
取締役	豊島 正明
社外取締役	生田 正治 (監査委員会議長 指名委員)
社外取締役	末吉 竹二郎 (指名委員会議長 報酬委員)
社外取締役	但木 敬一 (監査委員 報酬委員)
社外取締役	佐藤 謙 (報酬委員会議長 監査委員)
社外取締役	内永 ゆか子 (監査委員 指名委員)

### ●執行役 (2015年8月31日現在)

代表執行役社長	岡田 元也	グループCEO
代表執行役副社長	森 美樹	グループCOO
執行役	岡崎 双一	GMS改革担当
執行役	若生 信弥	財務担当 兼 国際事業担当
執行役	豊島 正明	事業開発担当
執行役	村井 正平	SM改革担当
執行役	ジェリー・ブラック	デジタル事業担当
執行役	山梨 広一	経営企画担当 兼 電子マネー事業責任者
執行役	柴田 英二	商品担当
執行役	堤 唯見	管理担当

## 株式情報

### ●株式の状況 (2015年8月31日現在)

発行可能株式総数	2,400,000,000株
発行済株式総数(自己株式を含む)*	871,924,572株
単元株式数	100株
総株主数	616,148名

\*自己株式は、30,324,756株です。

### ●大株主(上位10名) (2015年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
三菱商事株式会社	40,422千株	4.80%
株式会社みずほ銀行	33,292千株	3.96%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	26,548千株	3.15%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	23,270千株	2.77%
公益財団法人イオン環境財団	21,482千株	2.55%
公益財団法人岡田文化財団	20,920千株	2.49%
農林中央金庫	18,133千株	2.15%
イオン社員持株会	13,948千株	1.66%
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/INV 10	12,264千株	1.46%
イオン共栄会(野村証券口)	11,746千株	1.40%

注:持株比率は、自己株式(30,324,756株)を除外して計算しています。

### 株主メモ

決算期	2月末日
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)

定時株主総会 5月末日までに開催

公告方法	電子公告 ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) <a href="http://www.aeon.info/ir/">http://www.aeon.info/ir/</a>
------	---

上場証券取引所	東京証券取引所
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)
-------------------	---

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っています。

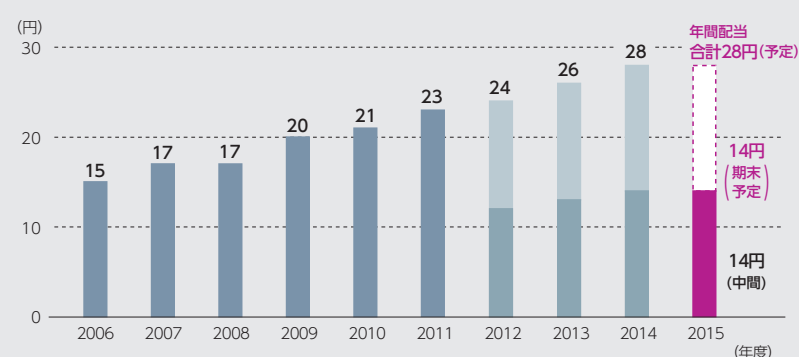
\*住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

\*未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 【2015年度 中間期の配当について】

2015年10月7日の取締役会決議により、1株当たり普通配当14円とさせていただきます。期末配当金は、14円を予定しており、年間配当は、28円となる見通しです。  
なお、中間期の配当金のお支払開始日は、2015年10月26日とさせていただきます。

### 年間配当金の推移(1株当たり)



### 配当金計算書について

配当金支払の際に送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告をされる株主さまは、その添付資料となりますので大切に保管してください。なお、株式数比例配分方式をご選択いただいている方は、税額などの計算は証券会社等で行われますので、確定申告を行う際の添付資料につきましては、お引きされている証券会社等にご確認ください。

### 上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について

配当等の支払開始日	2037年12月31日 まで	2038年1月1日～
上場株式等の配当等の税率	20.315% 【内訳】 所得税(15%) + ※復興特別所得税(0.315%) 住民税(5%)	20% 【内訳】 所得税(15%) 住民税(5%)

※15%×復興特別所得税2.1%=0.315%

※配当等をお受取りになる方が、法人の場合には住民税は課税されません。その他詳細に関しましては所轄の税務署等へご確認ください。

### 配当等に係る軽減税率の廃止に関して

昨年から上場株式等の配当等に係る軽減税率(所得税7%、住民税3%)が廃止され、本来の税率である20%(所得税15%、住民税5%)となりました。また、2037年12月31日までの間は、「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が施行されており、その所得税に対して2.1%が復興特別所得税として追加課税されています。





とろけるようなおいしさ!環境に配慮した養殖で、  
おいしさと「安全・安心」をお届け  
**生アトランティックサーモン**

手つかずの自然が残るノルウェーの北極圏にある養殖場で育ったASC認証「トップバリュ グリーンアイ 生アトランティックサーモン」は、一度も冷凍せず生のまま日本へ空輸されます。  
“責任ある養殖により生産された水産物”に与えられるASC認証を取得。加えて、「安全・安心」にこだわり、抗生物質を一切投与せずに生育しています。  
とろけるような食感と脂がのった濃厚な味わいをお楽しみください。

©Lerøy Seafood Group



©Lerøy Seafood Group

“責任ある養殖により  
生産された水産物”に与えられる、  
ASC認証を取得しています。



生アトランティックサーモンは、刺身やステーキなど、  
さまざまなメニューでおいしくお召上がりいただけます!



お刺身で



炙りで



焼き物に